

# AN-858 アプリケーション・ノート

# AD7142センサ・ボードのインライン出荷テスト手順

著者:Wayne Palmer

### はじめに

このアプリケーション・ノートでは、AD7142センサ・ボード のインライン・テスト手順について説明します。

AD7142センサ・ボードがシステムのホスト・コントローラ・ ボードに正しく接続されているかどうか、およびAD7142セン サ・ボードとセンサ・エレメントが想定されたとおりに動作し ているかどうかをチェックするには、次の手順に従ってくださ い。

#### 動作原理

図1は、テストされる3ボタン式センサ・ボード・アプリケー ションの回路図例を示します。この例では、センサ・ボタン (S1、S2、S3)は、図2に示すように、それぞれSTAGE0、 STAGE1、STAGE2に接続されています。

AD7142センサ・ボードがパワーアップおよび設定されると、 センサごとのADC\_RESULTS\_SxレジスタによってS1、S2、 S3のセンサ出力値を測定できます。これらの値を監視すること により、センサ励起電源(SRC)をイネーブルにした場合とそ うでない場合について、システム・プロセッサは、AD7142セ ンサ・ボードとセンサが想定された値を出力しているかどうか を判断します。



REV. 0

アナログ・デバイセズ株式会社

本 社/〒105-6891 東京都港区海岸1-16-1 ニューピア竹芝サウスタワービル 電話03 (5402) 8200 大阪営業所/〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪MTビル2号 電話06 (6350) 6868



図2. AD7142の3ボタン構成の例

## センサの特性評価

ADC\_RESULTSレジスタは、SRCをイネーブル/ディスエー ブルにしているときに測定されます。この情報を使用して、 AD7142センサ・ボードが想定どおりに動作しているかどうか を判断します。したがって、想定された範囲のセンサ値を得る には、いくつかのセンサ・ボード上で各センサの事前特性評価 が必要です。

#### センサの特性評価手順

センサの推奨される特性評価手順は以下のとおりです。いくつ かの良品保証されたセンサ・ボード上でこの手順を実行しま す。

- 1. AD7142をパワーアップおよび設定します。
- 2. レジスタ・アドレス0x000にあるEXCITATION\_SOURCE レジスタを0に設定してSRCソースをイネーブルにします。
- 3. センサごとにADC\_RESULTS\_Sxレジスタ値を測定および 記録して、それらの値をSRCイネーブルド・オンとして格 納します。
- レジスタ・アドレス0x000にあるEXCITATION\_SOURCE レジスタを1に設定してSRCソースをディスエーブルにしま す。
- 5. センサごとにADC\_RESULTS\_Sxレジスタ値を測定および 記録して、それらの値をSRCイネーブルド・オフとして格 納します。
- 6. SRCイネーブルド・オン値とSRCイネーブルド・オフ値の 平均と標準偏差を計算します。

「インライン出荷テスト手順」で説明するように、これら の平均値は、インライン出荷テスト手順で使用されます。



図3. センサSOのCDC出力の測定中にSRCをディスエーブル

# インライン出荷テスト手順

- 1. AD7142センサ・ボードを組み込んで、ホスト・プロセッサ に接続します。
- 2. AD7142をパワーアップおよび設定します。
- 3. レジスタ・アドレス0x000にあるEXCITATION\_SOURCE レジスタを0に設定してSRCソースをイネーブルにします。
- センサごとにADC\_RESULTS\_Sxレジスタ値を測定し、この値と、ステップ3で取得した平均のSRCイネーブルド・オン値とを比較します。

値が想定された範囲内にある場合は、ステップ5に進みま す。

そうでない場合は、センサ・ボードのトラブルシューティ ングを行って、値が範囲外になる理由を明らかにします。 その後、ステップ5に進みます。

- レジスタ・アドレス0x000にあるEXCITATION\_SOURCE レジスタを1に設定してSRCソースをディスエーブルにしま す。
- センサごとにADC\_RESULTS\_Sxレジスタ値を測定し、この値と、ステップ5で取得した平均のSRCイネーブルド・オフ値とを比較します。

値が想定された範囲内にある場合は、テストは完了です。

そうでない場合は、センサ・ボードのトラブルシューティ ングを行って、値が範囲外になる理由を明らかにします。

図3は、センサ・ボタンS1用のEXCITATION\_SOURCEをイ ネーブル/ディスエーブルにしているときのADC\_RESULTS\_ S0レジスタの例を示します。

-2 -